



Citrix#の調査で明らかになった安全なテレワークの現状

欧米のセキュリティに関わる意思決定者の74%が、手順や管理が煩雑化していると回答。また73%が脅威の増加への対応に苦慮していると回答

-
-

本リリースは2021年10月14日米国で発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

フロリダ州フォートローダーデール発 # 2021年10月14日 # [Citrix Systems, Inc.](#) (NASDAQ: CTXS) が米国、英国、フランス、ドイツ、オランダの中堅企業および大企業のセキュリティ管理責任者1,250名を対象に実施した調査『[ハイブリッドな世界におけるセキュリティの状況](#)』の結果、テレワーク時のセキュリティ管理状況は、パンデミックによりテレワークの導入を余儀なくされてから2年が経過した現在も改善していないことが明らかになりました。

働き方の未来を守るために

エンドユーザーが場所を問わず仕事をするようになり、場合によっては個人のデバイスを使ってクラウドアプリケーションや企業のリソースにアクセスするようになったことで、攻撃の対象はかつてないほど広がっており、その結果、多くのIT企業がその防御策に苦慮しています。Citrixの調査により、以下のことが明らかになりました。

- セキュリティ管理責任者の74%が、組織がテレワークやハイブリッドワークに移行するにつれ、手順や管理が煩雑になったと回答
 - 73%が、それらのワークモデルが生み出すセキュリティ脅威の増加への対応に苦慮していると回答
- 従業員エクスペリエンス (EX) の向上

今日の従業員は、いつ、どこで、どのように働くかということに関して柔軟な対応を求めており、また自分が好むアプリケーションやデバイスを使用したいと思っています。セキュリティ管理責任者に加え、Citrixが3,603名のナレッジワーカーを対象に行った調査では、66%が、自分の好みのデバイスを使いながらリモートまたは自宅から働けることが、「極めて重要である」もしくは「非常に重要である」と回答しました。

組織では、現在以下の問題を課題と捉え考慮しています。

- Citrixの調査に回答した人の86%が、シームレスな従業員エクスペリエンス (EX) を実現することが「極めて重要」または「非常に重要」であると回答
- 10社のうち約9社が、情報セキュリティが従業員エクスペリエンス (EX) や生産性に与える影響を測定している

大きな変化

Citrixのチーフセキュリティストラテジストであるカート・ローマー（Kurt Roemer）は、「IT企業は、ハイブリッドワークの導入に伴い、セキュリティ対策を進化させる必要があることに気づいています。従来のような指揮命令型の戦略ではなく、よりインテリジェントかつ『人材』に焦点を当てたセキュリティアプローチをとることで、従業員エクスペリエンス（EX）に悪影響を与えないまま彼らを保護する必要があります」と述べています。

今回Citrixが実施した調査に参加した多くの企業が対策を講じています。実際、調査対象となった意思決定者の79%は、新型コロナウイルスのパンデミックが長期的な情報セキュリティ戦略を全面的に見直すきっかけになったと述べています。

また、本調査に参加した従業員が最も深刻な問題点として挙げた3項目は以下の通りです。

- 接続性の悪さ（43%）
- 技術的な問題をバーチャルで解決すること（34%）
- ITサポートを迅速かつ容易に受けることができない（32%）

未来への投資

新型コロナウイルスの発生当初にテレワークに対して「ある程度の準備ができていた」と感じたセキュリティ管理者は46%に過ぎませんでした。現在では84%が従業員がハイブリッド、リモート、または在宅勤務で勤務するために「十分にまたはある程度準備ができています」と考えています。なぜなら、[『ハイブリッドな世界におけるセキュリティの状況』](#)でも明らかになったように、52%のセキュリティ管理責任者が、自社の従業員の大半が恒久的にリモートまたはハイブリッド勤務を続けると予想しているからです。

- 58%が、過去12か月間でセキュリティへの投資が平均40%増加したと回答
- 71%が、自社のIT環境はパンデミック発生前に比べて安全になったと回答

「ハイブリッドワークは未来の働き方の理想であり、ITはハイブリッドワークを提供する上で重要な役割を果たします。適切なテクノロジーを用いることで、従業員が仕事を果たすのに必要なリソースへの、安定的で安全な、また信頼性の高いアクセスを、それが必要とされる場所で提供することができます。そのため従業員はベストな状態で仕事ができるようになります」と、ローマーは述べています。Citrixは、安全なハイブリッドワークを実現するために独自に設計された、包括的なデジタルワークスペースプラットフォームを提供します。同プラットフォームの詳細は、[こちら](#)をご覧ください。